

# 第1回少人数教育推進検討委員会の結果

## 1 「はぐくみプラン」の成果等の検証について

### (1) 委員の意見

#### ア. 経緯、導入時の目的について

- ・質疑等特になし

#### イ. はぐくみプランの効果について

- ・アンケート結果に表れているように、少人数学級編制により、きめ細かな指導が可能となり、基礎学力の向上や良好な人間関係づくりに一定の効果が認められる。

#### ウ. 本県学校教育の課題について

- ・いじめや不登校をはじめ、課題を抱える児童生徒が増加する中、よりきめ細かな支援が求められている。
- ・学校の問題は複雑化・困難化しており、解決には関係機関との連携や教員の増員が必要である。
- ・はぐくみプランのアンケート結果をより詳細に分析し、単級アクティブへの対応、学年進行によるギャップの解消など、更に課題を整理する必要がある。

### (2) 決定事項なし

## 2 「25人を基本とする少人数教育の計画的・段階的導入検討に係る調査」の実施について

### (1) 委員の意見

- ・保護者の対象を小6、中3に限定せず、広く設定する必要がある。
- ・調査項目について、現状の課題を明らかにするものに工夫する。
- ・検討委員会での議論を深め、調査の実施を8月以降に延期してはどうか。

### (2) 決定事項

- ・1学期中の調査を見送り、第2回委員会にて再提案する。